

取付・取扱説明書

この度は、当社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
末永くご愛用いただくために、この取付取扱説明書をよく読みのうえ、正しくお取扱いください。
この取付取扱説明書は大切に保管してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

■絵記号の意味

	禁止	この記号は禁止の行為を告げるものです。指示内容をよく読み禁止されている事項は絶対に行わないでください。
	厳守	この記号は必ず行なっていたいただきたい行為を告げるものです。指示内容をよく読み必ず実施してください。
	注意	この記号は注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。指示内容をよく読み取扱いに注意してください。

 警告

	禁止	● 本来の用途以外では使用しないでください。 ● むやみに改造・変更をしないでください。 ● 製品の耐荷重はグレーチング300kg、タイルトレイ150kgです。指定範囲以上の荷重がかかる場所では使用しないでください。ケガや事故の原因となります。
--	----	--

 注意

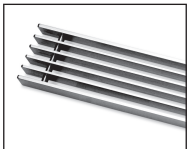
	厳守	● 製品は壁に立てかけず、床の上に置いてください。倒れてケガの原因になります。 ● 取付時には必ず手袋を着用してください。 ● モルタルなどが付着した時は、早めに拭き取ってください。
--	----	---

	注意	● 製品の上に重たいものを落とさないでください。変形する恐れがあります。 ● 製品の上で飛びはねないでください。変形する恐れがあります。 ● 施工時や移動時など手を挟まないようにご注意ください。 ● 製品を破棄される場合はお住まいの地域の取り決めに基づいた処理をお願いします。 ● 塗装商品に関しては、ステンレスに焼付塗装を施しておりますので、屋外での使用には耐えますが、摩擦や引っ掻きなどにより塗装面が傷つくことがあります。また、環境条件により変色・シミ・サビ・塗装剥がれ等が生じることがあります。
--	----	--

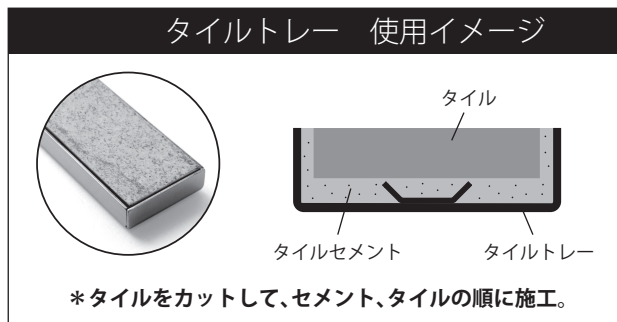
 施工上のご注意

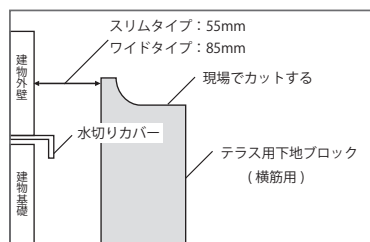
- 商品に傷をつけないようご注意ください。
お客様が取付中に破損された商品につきましては、商品の取り替え等の措置は出来かねますのでご了承ください。
- 不安定な場所に設置しないでください。
商品が落下した場合にケガをする可能性のある高所には設置しないでください。
- ステンレスの切断面に充分ご注意ください。
安全に配慮し処理を施しておりますが、ケガをする場合があります。取付時には必ず手袋を着用ください。
- ご使用環境にご注意ください。
ステンレスは錆に強い金属ですが、絶対に錆びない素材ではありません。特に塩害環境の厳しい地域では錆びやすくなります。ご了承ください。

セ ッ ト 内 容

本 体	付属品
グレーチング 	タイルトレイ 
又は	受け金具 2 個セット 

タイルトレイ 使用イメージ

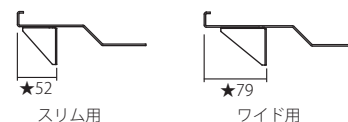




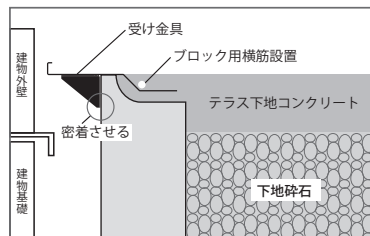
Step1：テラス用下地ブロック作成

テラス用下地ブロックを建物外壁から
ワイドタイプ 85mm (本体 79mm + クリアランス 6mm)
スリムタイプ 55mm (本体 52mm + クリアランス 3mm)
離して積みます。外壁又はサッシ枠などの突出部とのク
リアランス (間隔) は現場の状況に合わせて調整してくだ
さい。受け金具の詳細は右図の寸法図 (★) をご参照くだ
さい。

受け金具 (側面図)



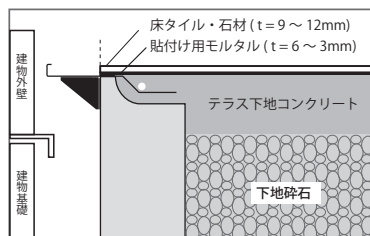
★…下地からの最大突き出し寸法



Step2：下地土間打設 (受け金具の固定)

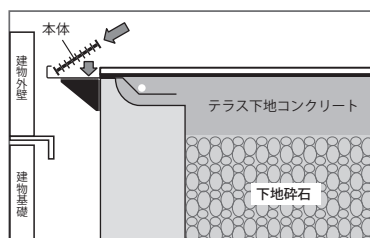
上部内側の立ち上がりを欠いて、受け金具をブロック立上
がり面に密着させて設置します。団子状にしたモルタル等
で仮固定します。テラスの下地土間コンクリートを打設し、
受け金具を本固定します。

⚠ 受け金具の三角形プレートが下地ブロックと離れると
たわみの原因となりますのでご注意ください。



Step3：床の仕上げ、下地土間打設 (受け金具の固定)

タイル天面とグレーチングの厚さ (15mm) が面一になるよ
うに下地モルタルの厚さを調節してください。
※タイルを貼る際、グレーチング本体を仮置きして、施工後
グレーチングの脱着が可能であることをご確認ください。

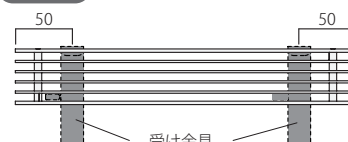


Step4：本体の設置

最後に受け金具に本体をセットしてください。
受け金具の先端に折り返しが付いているので、先端を滑り
込ませるようセットするとスムーズに取り付けられます。

受け金具の設置位置

標準位置

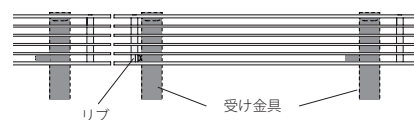


本体両端部から 50mm 内側
※±20mm の範囲内で設置してください。

ストッパー使用時

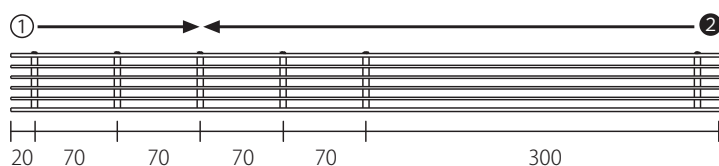


受け金具のサイドのパーツを折り曲げると、グレーチ
ングの横すべりのストッパーになります。



ストッパーを使用する場合は、リブに引っ掛かるか確認
してから設置してください。

グレーチングカットタイプ (現場加工) カット方法



① 使用寸法が 300 未満の場合

リブが多い方 (図面左側) から計測し切断してください。

② 使用寸法が 300mm 以上の場合

リブが少ない方 (図面右側) から計測し切断してください。

お手入れ方法

- 付着した汚れは、柔らかい布で水拭きをした後、柔らかい乾いた布で水分を十分に拭き取ってください。拭き取る際は、製品の目に沿って拭いてください。キズの原因になります。
- 汚れが目立つ際は、水で薄めた中性洗剤で拭き、充分に水拭きを行なってください。
- 定期的に水で洗い流す事をおすすめします。錆発生防止にもなります。
- 海水などの塩分を含んだものが付着した際は、水で洗い流し、充分に拭き取ってください。



- 汚れを取るために、研磨剤入りのクレンザー等は、本体表面に傷をつける恐れがあるため使用しないでください。
- シンナー、ベンジン、ワックス、石油、塩素系溶剤等は本体塗装を剥がす恐れがあるため使用しないでください。
- 殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレーなどをかけないでください。